

2026年2月8日(日)
日本キリスト教団 久宝教会
第68巻第43号(通算3480号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072
大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10
TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」
【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう 週報

教会標語

小さい
小さくされている人を
たいせつ
大切にする教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

神はこの世を大切に思い、ひとり子を差し出した。ひとり子に信頼をもってあゆみを起こす人がみな、滅びることなく、永遠のいのちを得るようになるためである。(ヨハネによる福音書3:16)

信教の自由を守る日礼拝 (降誕節 第7主日礼拝)

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂けます》

前奏(黙祷)

招きの詞

賛美歌

聖書

お祈り

賛美歌

メッセージ

賛美歌

主の祈り

献げ物

派遣

祝福

後奏

報告

AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

詩編 147編 8-12節

21-487番「イエス、イエス」(©JASRAC)

マルコによる福音書 2章 1-12節

21-484番(口語)「愛の主イエスは」(©教団出版局)

「やってみようと、どうせダメだ」牛田匡牧師

21-486番「飢えている人と」(©JASRAC)

21-62番「天にいますわたしたちの父」(©讃美歌改訂委員会)

(*)

21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

牛田匡牧師

アーメン コーラス(21-40-6番)(©教団讃美歌委員会)

(4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

*「献げ物(献金)」は、受付にある献金箱にお献げください。

招きの詞 詩編 147 編 8-12 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

⁸ 主は天を雲で覆い地に雨を備え／山々に草を芽生えさせる。

⁹ 獣にも、叫び求める鳥の雛にも／食べ物を与える。

¹⁰ 馬の勇ましさを喜ばず／人の健脚も望まない。

¹¹ 主はご自分を畏れる人々を／その慈しみを待つ人々を望む。

¹² エルサレムよ、主をほめたたえよ。

シオンよ、あなたの神を賛美せよ。

聖書 マルコによる福音書 2章 1-12節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹ 数日の後、イエスが再びカファルナウムに来られると、家におられることが知れ渡った。² 大勢の人が集まつたので、戸口の辺りまで全く隙間もないほどになった。イエスが御言葉を語つておられると、³ 四人の男が体の麻痺した人を担いで、イエスのところへ運んで來た。⁴ しかし、大勢の人がいて、御もとに連れて行くことができなかつたので、イエスがおられる辺りの屋根を剥がして穴を開け、^a 病人が寝ている床をつり降ろした。⁵ イエスは彼らの信仰を見て、その病人に、「子よ、あなたの罪は赦された」と言われた。⁶ ところが、そこに律法学者が数人座つて、心の中で考えた。⁷ 「この人は、なぜあんなことを言うのか。神を冒瀆している。罪を赦すことができるのは、神おひとりだ。」⁸ イエスは、彼らが考えていることを、ご自分の靈ですぐに見抜いて、言われた。「なぜ、そんな考えを心に抱くのか。^{9b} この人に『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて、床を担いで歩け』と言うのと、どちらが易しいか。¹⁰ 人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを知らせよう。」そして、体の麻痺した人に言われた。¹¹ 「あなたに言う。起きて床を担ぎ、家に帰りなさい。」¹² すると、その人は起きて、すぐに床を担いで、皆の見ている前を出て行った。人々は皆驚嘆し、「このようなことは、今まで見たことがない」と言って、神を崇めた。

(脚注 a: 直訳「体の麻痺した人」、b: 直訳「体の麻痺した人」)



《先週のメッセージより》2026年2月1日 降誕節第6主日礼拝

「実りはどこに 恵みはどこに」

牛田匡牧師

聖書 マルコによる福音書 4章 1-9節

今回のお話は、「種を蒔く人のたとえ」でした。種を蒔く人が蒔いた種が、4種類の地面に落ちて、それぞれの結末を迎えます。道に落ちた種は鳥に食べられ、石地に落ちた種は日に焼かれ、茨の中に落ちた種は覆われてしまって伸びられない。けれども良い地に蒔かれた種は、すくすく育って30倍、60倍、100倍にもなった。だからこそ「私たち自身も『よい土地』になって、たくさんの実りを得られるようになります」。そのように、理解されることが多かったのではないかと思います。しかし、このたとえ話を聞いていたガリラヤの農民たちの視点、経験から改めて考えてみると、どうでしょうか。人々は歴史の中で何度も飢饉を経験していましたから、貴重な種を所構わず投げ散らかすように種を蒔くことはなかったでしょう。むしろ、このたとえ話でイエス様が伝えられたのは、どんな所にも惜しみなく種を蒔く神様の気前の良さだったのだろうと思います。

しかも、ここで言われている「良い土地」とは、よく耕され手入れされている高級な土地という意味ではなく、むしろ丘陵地帯の低みにあり、上方から栄養価に富んだ土壌が流れて来る土地のことでした。つまり、社会の底辺にいて、一見すると神から遠く離れていて、祝福を受けられていないように思われていた人たち方こそが、実は豊かな実りをもたらす良い土地なのだ。全ての人に神からの命は豊かに、気前よく分け与えられていて、イエス・キリストは紛れもなく共におられる。だから、大丈夫。あなたは今日もこれからも、この地で自分の足で立っていけるということだったのではないでしょうか。

私たちが何かをするから神様から祝福されたり、しなかったから呪われたりするのではありません。そのようなものは何も関係がないというのが、神様の気前の良さです。イエス様が伝えられた福音、救いとは、そのような人間の側の条件とは関係なしに恵みが与えられており、イエス様がいつも共にいてくださること。そして実りは最も低い所にこそ豊かに与えられるということです。だからこそ、私たちは不幸になることを恐れて必死になる必要もなければ、「幸福になりたい」と必死になる必要もありません。ただ神様の恵みに感謝して、神様が確かに共にいてくださることに信頼して、私たちは今日も与えられた命を生かされて参ります。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。



ホームページ



Facebook



YouTube

◎ 先週の報告 2026年2月1日

礼拝出席 大人5人 献金 5,000円 中継視聴者数 37回 感謝

◎ 次週 2026年2月15日(日) 降誕節第8主日礼拝

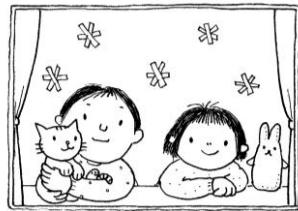
招きの詞 詩編 125編 1-2節

聖書 マルコによる福音書 4章 35-41節

メッセージ「荒らしの時も神は共におられる」牛田匡牧師

賛美歌 21-462 (©P.D.)、聖公会 476 (©JASRAC)、21-452 (©JASRAC)

礼拝後に、金ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行い、いこい食堂にお届けいたします。どなたでもご参加ください。



◎ お知らせ

- これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。
- 2月11日(水)15時~17時にかけて天満教会にて、大阪教区主催「信教の自由を守る日2・11集会」が開催されます。講師はマニュエル・ヤンさん(日本女子大学教授)で「天皇と諸王の王と現在の黙示」というお話があります。参加費は無料です。ZOOM配信もあります。オンラインで参加希望の場合は、2月9日までにuccj.osaka.2.11@gmail.comにお申込み下さい。
- 2月15日(日)14時半~16時にかけて、小阪教会(近鉄奈良線「河内小阪」駅下車、南へ徒歩10分)にて「第2回 フレイル予防セミナー」が開催されます。テーマは「いつまでも『つまづかない!歩ける!』を叶える健康術」です。予約不要で参加費も無料です。動きやすい服装と靴とでご参加ください。
- 2月15日(日)15時から南大阪教会(大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅下車徒歩5分、谷町線「文の里」駅下車徒歩5分)にて、「第12回大阪韓日教会合同礼拝」が開催されます。礼拝後にティータイムがあります。どなたでもご参加ください。
- 2月16日(月)9時半~16時半にかけて、関西学院大学神学部にて「神学セミナー」が開催されます。テーマは「AI時代の教会」です。参加費は1,500円。詳細・お申込みは<https://shingakuseminar60.peatix.com/>をご参照下さい。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
2/15	牛田匡牧師	おにぎり支援 14時?~河内地区壮年会 (@小阪教会)
2/22	牛田匡牧師	誕生者祝福式
3/1	牛田匡牧師	ユーカリスト・教会を考える会
3/8		教会堂での礼拝は休会です (YouTube配信のみ行います)

第二回 小阪教会主催
フレイル予防セミナー

フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態のことです。
身体的機能の低下や精神的脆弱、社会的なつながりの減少が特徴です。
放置すると健康寿命を失う危険がありますが、早くから対策を行うと、健常な状態を維持したり、戻る可能性があります。
フレイルにならない、フレイルを進行させないために正しい知識と運動方法を学びましょう。

Seminar Content

テーマ
いつまでも「つまづかない!歩ける!」を叶える健康術
～転倒しない身体づくりでフレイル予防～
転倒が原因で、高齢者が車椅子生活や寝たきり、認知症につながるケースが後を絶ちません。転倒リスクを減少させるための知識と運動方法を専門家から学びます。

Lecturer
講師 新野 弘美 氏

京都先端科学大学 健康医療学部 准教授
◆専門
・博士(医学) 關西医科大学
・修士(学術) 大阪教育大学
◆高齢者を対象とした認知機能、身体機能等に関する研究論文多数
子どもから後期高齢者まで幅広い年齢層や、障がい者等を対象とした健康運動の指導、指導者養成等の実績豊富
◆南YMCAボランティア・ユースリーダーOG

●ご注意ください
地震や台風等の災害、その他道中の安全確保に影響が予想される場合は中止となります。その場合は小阪教会のホームページで当日午前10時までに告知いたします。

日本基督教団 小阪教会
577-0802 大阪市小阪本町2-6-26
Tel: 06-6722-6025 Fax: 06-6722-4920
Email: kosakaseminar@leto.eonet.ne.jp

当教会は日本基督教団に属するプロテスタント教会です。
「信者一身会主」、「主の名の代り」、「もとを失へ」、「末日聖徒イエスキリスト教会」等とは関係はありません。

近鉄奈良線
「河内小阪」駅
南へ徒歩10分

教会HPのQRコード